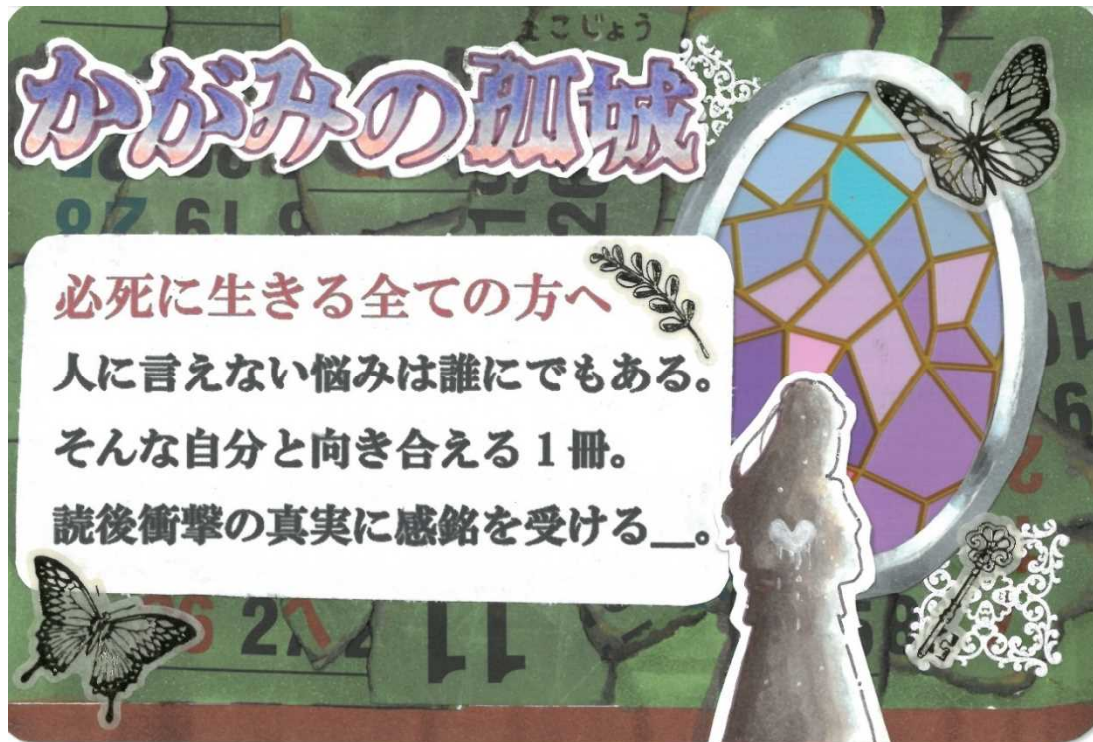


◆最優秀賞◆

栃木県立壬生高等学校 3年 早乙女 未玲 さん

『かがみの孤城』（辻村深月／著 ポプラ社）



*審査員講評：

まず目を引くデザイン性が素晴らしかったです。背景のカレンダーや鏡の透け感、シックなシールなど、『かがみの孤城』の世界観がこの1枚に詰め込まれています。読んだことのある人はもう一度読みたいと思え、読んだことのない人も読みたくなるような、素敵な作品です！！

【受賞者コメント】

この度は、最優秀賞を授与していただき、誠にありがとうございました。

今回紹介した『かがみの孤城』は、さまざまな悩みを抱えた子どもたちがメインになっています。学生の方はもちろん、大人の方でも共感できる場所があると思います。

また、この作品を制作するにあたって、いくつか本の内容から要素を取り込みました。

『かがみの孤城』を読んでいただいた後に私のポップをもう一度ご覧いただくと、メッセージ性がより伝わると思います。

◆優秀賞◆

- ・栃木県立宇都宮南高等学校 2年 平田 涼香 さん

『パブリカ』(筒井康隆/著 新潮社)

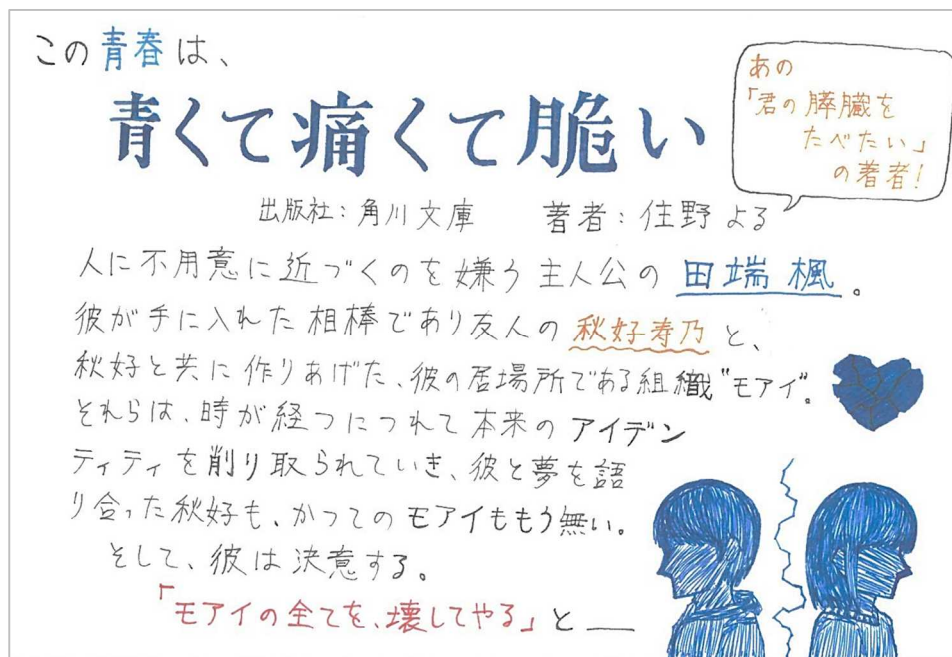


* 審査員講評

文字や絵の色使いがとてもうまく、引き込まれました。たくさんの色が使われていて、こんな使い方・表現の仕方があるのかと、新しい発見がたくさんありました。

- ・栃木県立宇都宮南高等学校 1年 小野 七海 さん

『青くて痛くて脆い』(住野よる/著 KADOKAWA)



* 審査員講評

題名にある「青」で全体を統一し、とてもシンプルにまとめられていて、心引かれました。文章がメインの作品ですが、強調したいところには色が使われていて、綺麗で印象的でした。

令和3年度「伝えよう！本の魅力コンテスト」ポップ部門 受賞者・受賞作一覧

・栃木県立真岡女子高等学校 2年 片桐 琉菜 さん

『赤毛のアン』（モンゴメリ／著 新潮社）

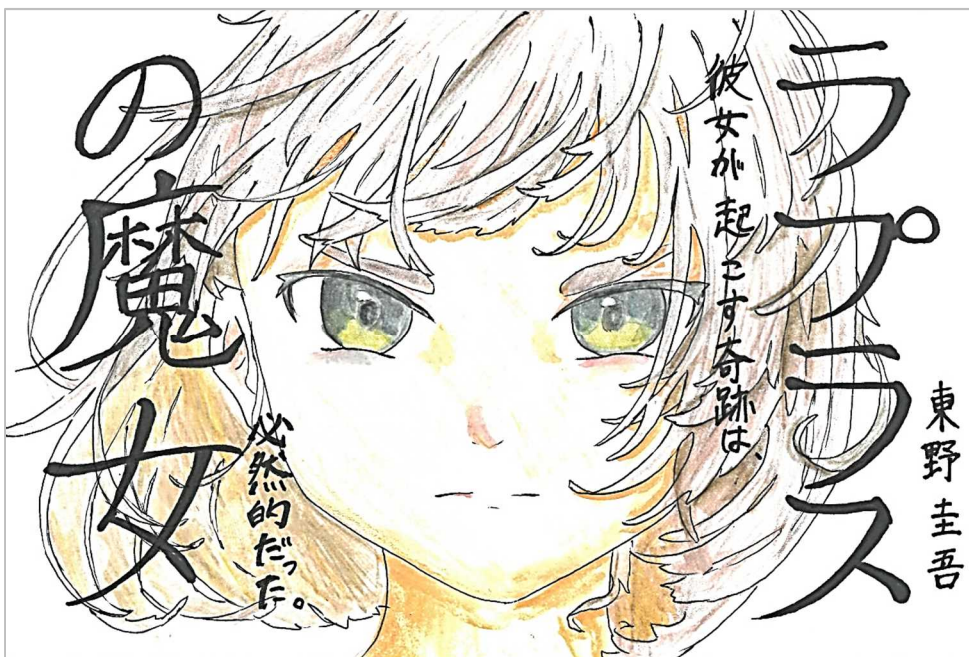


* 審査員講評

何と言っても、一面に描かれたアンがかわいすぎます！童話っぽい色使いが、『赤毛のアン』という物語のイメージをうまく表現しています。この作品を見ただけで、『赤毛のアン』の世界が分かるような気がしました。

・栃木県立真岡女子高等学校 2年 河原 実乃里 さん

『ラプラスの魔女』（東野圭吾／著 KADOKAWA）



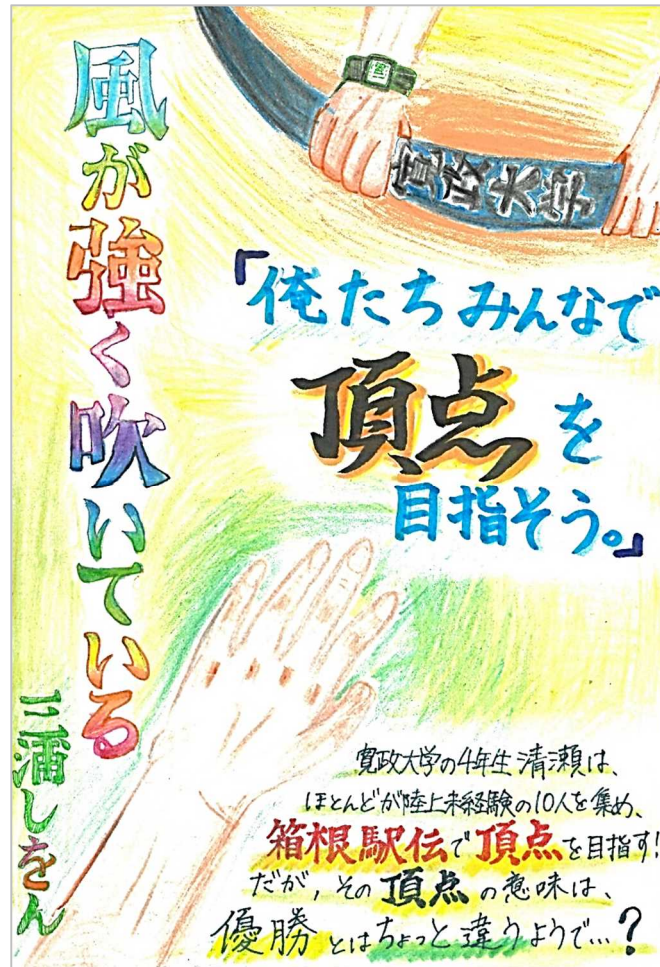
* 審査員講評

まず、目を持っていかれる圧倒的な画力がすごいです。絵が目を引き、「彼女が起こす奇跡は必然」の言葉に一気に心を掴まれました。読んでみよう！読みたい！と思わせる素敵な作品です！！

令和3年度「伝えよう！本の魅力コンテスト」ポップ部門 受賞者・受賞作一覧

・栃木県立矢板東高等学校 2年 吉澤 央菜 さん

『風が強く吹いている』（三浦しをん／著 新潮社）



*審査員講評

まず目に飛び込んでくる「おれたちみんなで頂点を目指そう。」の言葉に惹かれました。大きく書かれた文字自体にインパクトがあり、大切なポイントに使われる赤が目を引き、印象的です。